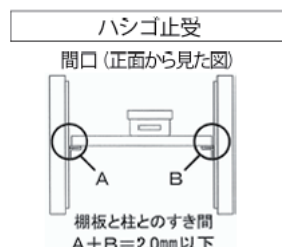
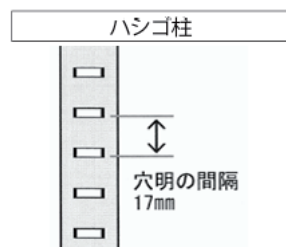


ハシゴ棚受(S)ALパイプベース & 柱・止受の取扱説明書

止受の仕様・施工条件

【耐荷重】40kg / 1段

※同じタイプの止受4個を同じ高さに付け、
間口900mm、奥行500mm、板厚30mmの棚板を
受けた場合の数値
※棚板は硬質なものを使用。



パイプベースの仕様・施工条件

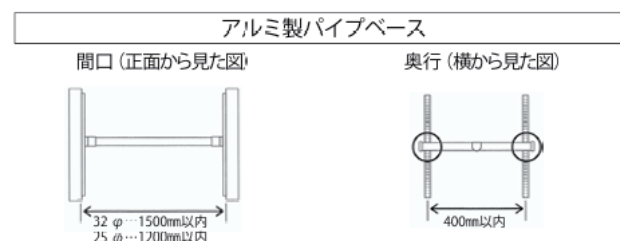
【耐荷重】40kg / 1段 (パイプ1本)

※パイプベースを左右1本ずつ同じ高さに付け、
パイプを1本受けた場合の数値。

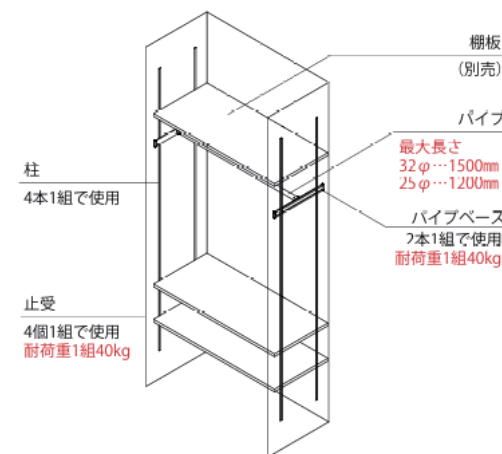
【対応柱ピッチ】フリーピッチ、最大400mm迄対応

【最大パイプ長さ】32φ…1500mm、25φ…1200mm

★パイプ寸法の出し方＝間口寸法－38mm



クローゼットの使用パターン



スリーナイン島野株式会社
快適商環境のために、いつもing

取付方法

※施工条件、注意事項も必ずお読みください。

注意事項

止受



1. 上部のつめを柱の穴に差し込みます。



2. 次に止受をつまみ上へ押し上げるようにして、下部のツメを柱の穴に差し込みます。



3. 取り付けは完了。

平型止受



1. 上部のつめを柱の穴に差し込みます。

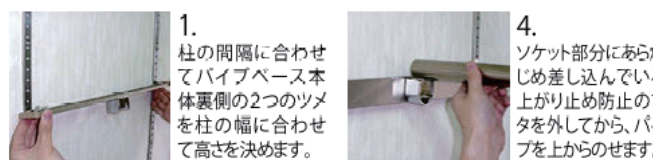


2. 次に止受をつまみ上へ押し上げるようにして、下部のツメを柱の穴に差し込みます。



3. 取り付けは完了。

パイプベース



1. 柱の間隔に合わせてパイプベース本体裏側の2つのツメを柱の幅に合わせて高さを決めます。



2. 上部のつめを両端同時に柱の穴に差し込みます。



3. 次に下部のツメを柱の穴に差し込んで、本体の取り付けは完了。

- ビス穴のすぐ下の長穴は多少変形している恐れがあるので、止受を固定しないでください。しっかり固定できないため、落下や事故の原因となります。
- パイプベース本体を柱から取り外す際は、上部のツメを両端同時に柱の穴から外してください。ツメが片側だけ残っている状態で無理に動かすとツメの破損の原因となります。
- 他社製品との併用はしないでください。たとえたとえ形状などが合致して取り付けが可能であっても、材質や詳細寸法、製造方法の違いなどから耐荷重が確保できるとは限りませんのでご注意ください。
- 棚板やパイプの取り外し、又高さを調節する場合は必ずのせている物、吊るしてある物を全て外してから行ってください。
- 使用中、前後にハンガーパイプを乱暴に動かすと樹脂キャップが外れるだけでなく本体が落下する恐れがありますのでご注意ください。
- 下地材がしっかりしていて、柱のビス止めがきちんと固定できる場所に取り付けてください。中空壁、石膏ボード等に取り付けても安全荷重は適用されませんのでご了承ください。

